

大学名： 金沢大学	
施設名称： 疾患モデル総合研究センター・アイソトープ総合研究施設	
当施設では、動物実験室5（内訳：小動物実験室2、SPECT/CT イメージング室、感染動物実験室、行動解析室）及び動物飼育室など、RI を使った動物実験施設設備が充実しています。また、RI 動物実験トレーニングコースを実施し、RI 動物実験方法（体内分布実験、ex vivo 及び in vitro オートラジオグラフィ実験、SPECT/CT 撮像及び解析等）の基礎を学んでいただいています。学外からの利用も受け付けておりますので、利用希望の場合はぜひお問い合わせください。	
web サイト	<a href="http://ri-center.w3.kanazawa-u.ac.jp/">http://ri-center.w3.kanazawa-u.ac.jp/</a>

実験	
主な研究領域	薬学;基礎医学;臨床医学;腫瘍学;脳神経科学;医工学
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験;分子イメージング実験;がんを標的としたアイソトープ治療薬の研究開発

核種			
使用可能な核種及び大まかな1日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	10MBq-100MBq	<sup>11</sup> C	100MBq-1GBq
<sup>14</sup> C	100MBq-1GBq	<sup>13</sup> N	
<sup>18</sup> F	100MBq-1GBq	<sup>22</sup> Na	1MBq 以下
<sup>32</sup> P	100MBq-1GBq	<sup>33</sup> P	10MBq-100MBq
<sup>35</sup> S	100MBq-1GBq	<sup>36</sup> Cl	1MBq-10MBq
<sup>45</sup> Ca	10MBq-100MBq	<sup>51</sup> Cr	10MBq-100MBq
<sup>59</sup> Fe	1MBq-10MBq	<sup>57</sup> Co	1MBq-10MBq
<sup>60</sup> Co	1MBq 以下	<sup>64</sup> Cu	100MBq-1GBq
<sup>65</sup> Zn	10MBq-100MBq	<sup>67</sup> Ga	100MBq-1GBq
<sup>68</sup> Ga	100MBq-1GBq	<sup>68</sup> Ge	100MBq-1GBq
<sup>88</sup> Y	1MBq 以下	<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y	100MBq-1GBq	<sup>99m</sup> Tc	100MBq-1GBq
<sup>111</sup> In	100MBq-1GBq	<sup>123</sup> I	100MBq-1GBq
<sup>124</sup> I		<sup>125</sup> I	100MBq-1GBq
<sup>131</sup> I	100MBq-1GBq	<sup>135m</sup> Ba	1MBq-10MBq
<sup>137</sup> Cs	1MBq 以下	<sup>177</sup> Lu	100MBq-1GBq
<sup>188</sup> Re	10MBq-100MBq	<sup>192</sup> Ir	1MBq 以下

<sup>201</sup> Tl	100MBq-1GBq	<sup>210</sup> Pb	1MBq 以下
<sup>211</sup> At	1MBq-10MBq	<sup>212</sup> Pb	
<sup>223</sup> Ra	1MBq 以下	<sup>224</sup> Ra	
<sup>225</sup> Ac	1MBq 以下		
その他	Br-77 100MBq-1GBq		

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	日立製 AccuFLEX LSC-8000 2016 年度
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	日立製 アキュフレックス/ARC-7010B 2010 年度、日立製 AccuFLEX ARC-8001 2016 年度
画像解析装置	GE 社製 タイフーン FLA7000 2011 年度
動物用 PET、SPECT	小動物 SPECT/C 装置 (MiLabs 社製 VECTor/CT)、2014 年度
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）；ドーズキャリブレータ（キュリーメータ）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）；細胞培養装置；PCR システム；クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）；捕集装置（ダストサンプラー、捕集装置等）；分光光度計（吸光・蛍光・赤外分光光度計等）；マイクロトーム

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	学外組織が身分保障をする者であり、金沢大学の教員（教授又は准教授）が共同利用者と認める者
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する

健康診断の受診	受け入れ先で受診が可能
---------	-------------

### 登録

健康診断の開催時期 (学内でまとめて開催)	主に5月、それ以外にも随時(要相談)開催
教育訓練の開催時期	主に5月、それ以外にも随時(要相談)開催
教育訓練の実施方法	項目によって、対面とeラーニングを併用
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

### 設備

RI 施設内での動物実験	<input type="radio"/>
RI 施設内での動物飼育	<input type="radio"/>
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	<input type="radio"/>
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	

### サポート

受託研究受け入れ	<input type="radio"/>
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;動物実験全般の相談スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員

### 利用費

(学外利用不可) 学内利用	
(学外利用可) 学内利用	施設登録料(グループ単位) 10000 円/年、実験者利用料 1500 円/年、機器設備利用料(機器ごとに設定)、実験台使用料 500 円/日、廃棄物料 300 円/袋)、バッジ料金 4000 円/年 等
(学外利用可) 学外利用	施設登録料(グループ単位) 10000 円/年、実験者利用料 1500 円/年 実験台使用料等は未定

### 実績

$\alpha$ 核種の使用実績	<input type="radio"/>
学外からの利用実績	<input type="radio"/>

その他	
利用可能時間	平日、土曜 8:30~23:00
学内の宿泊施設	×
アピールポイント	RI 動物実験を行うための施設設備機器等及び実験方法を教えるスタッフが揃っています。

問合せ	
担当部署名	疾患モデル総合研究センター・アイソトープ総合研究施設
電話番号	076-265-2471
メールアドレス	k-ric@med.kanazawa-u.ac.jp